

12月14日(水曜日) 商工会作成の紫のハンカチの報告を受けました。



3月11日の記事でもご紹介しましたが、筑紫野市商工会では、「紫」をイメージカラーにした特産品開発や景観整備などの「紫プロジェクト」を推進されています。

この日は、新たな特産品として開発した紫のハンカチの報告のため、商工会の帆足会長らが市役所を訪問されました。



この紫のハンカチは、現在では絶滅危惧種に指定されている紫草を栽培し、染料として用いたものです。

その昔、筑紫野にはこの紫草が咲き覆い、都にて冠位十二階の最高位である紫色の染料に使われていたという歴史があります。

これからも様々な事業を行い、紫プロジェクトが市内外にますます浸透していくよう、筑紫野市商工会のさらなるご活躍に期待しております。